

ESG株主提案、欧州先行 米運用会社の賛成率低く

英紙フィナンシャル・タイムズ（FT）のニューズレター「モラル・マネー」12月15日号では、ESG（環境・社会・企業統治）に関連した株主提案を巡り、米国の資産運用会社が賛成する割合が欧州勢を大きく下回ったことについて論じた。主な内容は以下の通り。

世界中の資産運用大手はそろってESG投資を通じて、社会によい影響を与えられると訴えている。だが具体的な行動を分析すると米国と欧州の運用会社の間には差があることが分かった。

ESG投資を推進する英非営利団体シェアアクションは、「環境（E）」と「社会（S）」に関連した株主提案で米国と欧州に本拠を置く運用会社65社の投票を分析した。欧州の運用会社が平均して6割以上賛成票を投じた一方で、米国の運用会社の場合はその割合が4割以下にとどまったことが判明した。資産運用の世界上位6社はすべて米国に本社を構えるが、6社とも米国平均（39%）を下回った。

「（世の中をよく変える）力があるのに、その権力を使わないのは、権力を悪用しているのと同じことだ」と、シェアアクション代表のキャサリン・ホーワース氏は厳しく批判する。

株主としての投票行動が急速に変化した企業もある。例えば、クレディ・スイス・アセット・マネジメントの場合、2020年にESG提案に賛成票を投じた割合は16%にすぎなかったが、今年は75%を超えた。一方で、世界最大手のブラックロックは、賛成票を投じる割合は20年より3倍以上増えたが、それでも全体の4割以下にとどまった。バンガード・グループは26%、ステート・ストリートは32%だった。

株主提案への投票実績で運用会社を評価することには反論もある。ステート・ストリートのカレン・ウォン氏は「企業とのエンゲージメント（対話）のほうが株主投票よりも成果が高いことが多い」とし、投票実績に焦点を当てた分析は単純すぎると指摘する。だが、シェアアクションのホーワース氏は、こうした言い訳には飽き飽きしていると反発する。

横浜港輸出額 17%増 6191億円

11月、自動車が回復

横浜税関が16日発表した貿易速報によると、横浜港の11月の輸出額は前年同月比17・8%増の6191億円だった。増加は9カ月連続。部品供給

の停滞が改善し生産が回復した自動車の輸出がオーストラリアを中心に伸びた。ほか半導体の需要増大から中国向けの半導体製造装置も好調だった。

輸入額は同44・3%増の4785億円と大幅に増加した。記録のある1

979年1月以来、単月では過去最高の金額で、原油・資源高の影響が大きいとしている。中国からのマグネシウムを中心とした非鉄金属は同95・7%増の359億円と増加したほか、原油・粗油の輸入額が同3・6倍の268億円となった。

原油の通関単価は1キロ当たり同2・1倍の6万589円で「数量も伸びているが通関単価の上昇の影響も大きい」（横浜税関）という。

輸出額から輸入額を差し引いた金額は同27・6%減の1405億円の赤字だった。

顔料ハイエンド戦略さらに



顔料の世界市場で中国・インドなどの新興勢が台頭するなか、BASFやクラリアントなど欧州系の「老舗」による顔料事業の売却が相次いでいる。DICは一昨年にBASFから分社化された顔料事業（旧C&E社）の買収を決め、今年6月末の取得完了とともに顔料事業が大きな転換点を迎えた。一方でカラーフィルター（CF）用顔料などディスプレイ材料も液晶パネル生産の「中国シフト」への対応が迫られ、次の一手が求められている。現中期経営計画（現中計）の満了と来年度からの長期戦略の始動を控えるなか、カラー&ディスプレイ事業部門長を務める秋山義成常務執行役員に今後の事業戦略を聞いた。

◆…顔料事業の課題認識は。

「インキ・塗料・プラスチックの3大ポリウムゾーンの汎用化が進むなか、ニッチ市場で高付加価値品を拡大するという基本方針は変わらな

い。現中計では、①用途をまたいだ提供価値の転換②機能性顔料を新たな牽引役とした製品群の形成③という2つの方策をとってきた」

◆…製品ポートフォリオの相互補完が期待されます。

「ハイエンド戦略の4本柱となるのは①ディスプレイ②化粧品用③自動車塗料用④（農業用着色剤などの）スペシャリティ用途だ。従来の高付加価値品分野向け展開は

DIC 秋山 義成 常務執行役員

ディスプレイと化粧品に負うところが大きかったが、旧C&E由来の高級顔料・光輝材・無機顔料やその応用技術・製品が加わって互いの強弱を補完する態勢が整った」

「当社は顔料自体の『素材力』に加えて処理技術などの『使いこなす力』

にたけており、旧C&Eの素材にこれをプラスしたユニークなポートフォリオで事業展開していきたい」

◆…機能性色材で期待されているシナジーは。

「色彩だけでなく機能性を打ち出していく方針で、自動車塗料用ではライターの検知精度向上に資する顔料などが有望だ。旧C&E時代にすでに上市済み製品もあるものの、新素材の探索を含めて両社の技術をブリッジして新製品を開発する」

「また機能性色材は他分野でも開発に注力し、地域を問わずニーズの高まってきた建築用の遮熱

旧BASF事業とのシナジー追求

塗料や赤外線吸収などの機能材開発でもシナジー発揮を目指す」

◆…新興勢への対抗など、ディスプレイ分野での施策は。

「当社のCF用顔料は、3原色のうちグリーン系で8割強、ブルー系で5割程度のシェアを得てきた。ローエンド品から中国メーカーが市場進出を始めたものの、まだまだ優位性を保てる分野だ。一方でC&Eが強みを持つのはレッド系。また広い色域を出すために必要なイエロー系など補色にも強い。OLEDやマイクログLEDなど新方式のディスプレイでもまたCFが使用されるため、顔料系と染料系の双方をC&Eと共同で追求していく」

「CF以外にも、プラスチックなど黒色の用途でも技術の融合に期待が持てる。OLEDディスプレイ用のバンク材など、周辺領域の探索も進めていきたい」

（聞き手＝兼子卓士）

マヨネーズなど値上げ エスケーイフーズ 135品目3〜15%

鈴与グループのエスケーイフーズ（静岡市）は16日、マヨネーズやドレッシング、ソースなど家庭用と業務用あわせて135品目を2022年3月から値上げすると発表した。値上げ幅は約3〜15%。21年8月に続く値上げとなる。原料の食料用油などの価格が高騰していることに対応する。22年3月1日納品分から、マヨネーズやドレッシング、タルタルソースなど家庭用の計29品目の出荷価格を引き上げる。主力の「SSKマヨネーズ400g」の参考小売価格は、現在の375円から418円と11%上げから、業務用のマヨネーズやドレッシングなど計106品目についても価格を引き上げる。

同社は「大豆や菜種の生産減やバイオ燃料向けの需要増加で、今後も食料用油の価格上昇が見込まれる。経費の削減に努めてきたが、企業努力だけで対応するのは厳しい」と理由を説明している。

「シフトなし」働きやすく大分からあげ

外販事業部製造工房（大分市） 需要予測で生産調整

シフト表がなく、子育てや家族の介護に忙しい女性もストレスなく働ける――。こんな加工食品工場が大分市内にある。唐揚げ店チェーン、大分からあげ（同市）が本部に設けた「外販事業部製造工房」だ。働き手に寄り添う職場づくりで離職率はほぼゼロを実現。「おいしい商品をつくる」「人と教育を大切に」という企業理念を先鋭的に表している。

11月下旬に工房を訪ねると、従業員がテンポよく工程をこなしていた。つくるのは国産鶏皮の唐揚げだ。1枚ずつに手作業で米粉をまぶし、米油で2度揚げる。食べやすい大きさにカットし、目視で1つずつチェック。毛が残ったものを取り除き、袋詰めして完成だ。

土日・祝日は作業がない。職場のカレンダーに翌月に働きたい日と時間帯を各自がペンで書き込めば100%希望がかなう。工房の稼働に必要な人数が集まらない日は休業にする。この日は工房長が休みだったが、出勤した16人で作業した。

生産する「とりかわサクサク揚げ」は2014年に発売。最初は同社の店だけで扱ったが、徐々に外販を拡大。増産のために現在の工房を20年に新設した。3、4人で始めた前の工房も当初から「シフトなし」だったが、従業員は現在20人ほど。出勤人数・時間が日ごとに違い、生産量も一定ではない。そこで3年ほど前に需要予測を始めた。

約60ある取引先の過去3年分の注文履歴に季節指数を加味し、翌月の生産量を割り出す。その予測値を踏まえ、1～2週間単位で調整しながら必要量を満たせるよう生産する。要望に応じるのが難しいと判断すれば、個別交渉で未納や欠品を認めてもらう。需要予測は通常、生産量や売り上げの最大化に用いる。同社の発想は正反対だ。

「働く人に合わせて仕組みを変える。業績より働く人の幸せを優先する。こうした考えこそが持続可能な企業と地域をつくる」。川辺哲也社長に迷いはない。実は「変化率」が最も大きいのは工房を受け持つ臼井隆弘取締役かもしれない。

前職は外資系メーカーの営業部門。転職当初は利益優先の考えが強かったが、今は大分からあげの企業理念を実践する。工房が1時間に稼ぎ出す粗利益は製造業平均の6～7割だが、職場環境への満足度が高く、定着率はほぼ100%。求人広告費用がかからない。「従業員はやる気にあふれ、品質への意識も高い」と臼井取締役は言う。

工房の考え方は店で調理する唐揚げ用鶏肉や店で売る総菜の加工場にも拡大。勤務時間や休日の希望をすべて受け入れている。川辺社長は「女性らがすき間時間を生かし、子育てや家庭の事情を優先して勤められる。そんな地域の雇用の受け皿としての機能を磨き続けたい」と話す。